

# 第5回 ITS シンポジウム 2006

# Advanced Program

2006年12月6日(水) ~7日(木)

(会場の都合により、開催日が12月7日~8日から変更になりました)

東京大学生産技術研究所 駒場Ⅱ 総合研究実験棟 2階 コンベンションホール

主催

特定非営利活動法人 *ITS Japan*

共催

東京大学生産技術研究所 先進モビリティ連携研究センター

協賛

(社)計測自動制御学会、(社)交通工学研究会、(社)自動車技術会、(社)情報処理学会、(社)人工知能学会  
(社)電気学会、(社)電子情報通信学会、(社)土木学会、(社)日本機械学会、日本交通心理学会  
(社)日本ロボット学会、情報処理学会 ITS 研究会、情報処理学会コンピュータビジョンとイメージメディア研究会  
情報処理学会ユビキタスコンピューティングシステム研究会  
電子情報通信学会 ITS 研究会、電子情報通信学会パターン認識・メディア理解研究会

12月6日(水)

8:30 開場

9:00-9:10 開会式

9:10-10:30 オーガナイズドセッションⅠ「安全運転」

オーガナイザ: 未定

- OS1-1 「RFID を利用した交通弱者に対する安全運転支援システム」  
久保田創一(情報通信研究機構)
- OS1-2 「安全運転管理システム(ASSIST)における安全運転度評価ソフトウェアの開発」  
合志和晃(九州産業大学)
- OS1-3 「運転者の競争意識を利用した安全運転促進システムの開発」  
熊谷太郎(九州大学)
- OS1-4 「AHS 画像処理センサを活用したマイクロ交通安全対策の提案」  
畠中秀人(国土技術政策総合研究所)

10:30-10:50 休憩

10:50-12:10 オーガナイズドセッションⅡ「センシング」

オーガナイザ: 未定

- OS2-1 「画像センサと超音波センサの融合による交通事故検出」  
角谷直樹(東京大学)
- OS2-2 「車両運動データによる冬期路面摩擦係数のオンライン予測」  
林郁子(日立製作所)
- OS2-3 「音響による接近車両検出における自車音の影響軽減法に関する一考察」  
三好史泰(名城大学)
- OS2-4 「レーザレーダとステレオ視のフュージョンを用いた障害物検出」  
木嶋啓貴(熊本大学)

12:10-13:10 昼食

13:10-15:10 ポスターセッション

- P1-01 「ITS アプリケーションマネージメント」  
岩田武夫(道路新産業開発機構)
- P1-02 「車両特徴シーケンスに DP マッチングを用いた旅行時間計測」  
黒岩久人(東京大学)
- P1-03 「リアルタイム道路情報システム」  
西田信介(フーリエ)
- P1-04 「レーザスキャナを用いた交差点における移動体の識別とトラッキング」  
趙 卉菁(東京大学)
- P1-05 「車車間通信技術を適用した運転者間コミュニケーションシステム」  
蒔苗 耕司(宮城大学)
- P1-06 「広域災害時の交通状況監視を目的とした携帯電話基地局情報の解析手法の開発」  
八木浩一(災害時交通流監視システム研究会)
- P1-07 「Unscented カルマンフィルタによる高速道路におけるOD交通量と交通状態のオンライン推定」  
Rattaphol PUEBOOBPAPHAN(北海道大学)
- P1-08 「搬送レイアウトの変更にフレキシブルな搬送制御」  
穴野悟(熊本大学)
- P1-09 「電動車いす用小型衝突警報装置の開発」  
室田修男(愛知県産業技術研究所)
- P1-10 「2 台のスリットカメラを用いた 2 輪車の検出」  
戸田詔也(成蹊大学)
- P1-11 「交差点付近におけるドライバーの有効視野特性」  
近野淳一(宇都宮大学)
- P1-12 「他車両との相互作用を取り入れた横方向運転行動モデルの同定」  
近藤啓介(東京大学)
- P1-13 「胴体中心線による奥行きマップ分割を用いた高速乗員頭部検出」  
川村哲也(熊本大学)
- P1-14 「ステレオ視による三次元歩行者認識」  
松島宏典(熊本大学)
- P1-15 「信号切り替わり時の自動車走行挙動の分析に基づく平面交差点の危険性評価」  
小川圭一(立命館大学)
- P1-16 「携帯電話を用いたバスのリアルタイム運行情報提供が旅客の移動時間の与える効果」  
ムハマド・リド(九州大学)
- P1-17 「サグ部における速度調整操作モデルのドライバー特性解析」  
宮本秀樹(東京大学)
- P1-18 「時空間 MRF モデルとパターン認識アルゴリズムの融合による交通画像解析技術の高度化」  
井上博司(東京大学)
- P1-19 「都市高速道路におけるベイズ統計を援用した所要時間予測手法-突発事象発生に伴う交通混雑時を対象として-」  
葛西誠(東京理科大学)
- P1-20 「脳機能障害者の認知反応時間測定用ドライビングシミュレータの開発」  
宮地寿治(九州産業大学)
- P1-21 「長大トンネルにおける走行空間シーケンス・デザイン/走行者の安全性と快適性の向上のために」  
韓 亜由美(東京大学)
- P1-22 「事故発生時画像とヒヤリハット調査による事故要因分析」  
池田公雄(首都高速道路)
- P1-23 「高速道路における路肩を用いた動的な付加車線運用の効果に関する研究」  
岩永陽(東京大学)
- P1-24 「次世代道路サービスの実現に向けた官民共同研究」  
山田晴利(国土技術政策総合研究所)
- P1-25 「航空画像を用いた道路閉塞領域の抽出」  
藤山忠弘(静岡大学)
- P1-26 「AHS を活用した車線利用率適正化によるサグ部渋滞対策」  
平井節生(国土技術政策総合研究所)
- P1-27 「交通情報生成における最小サンプルデータ数に関する研究」  
姚 恩建(日本電気)
- P1-28 「運転視力自動測定システムの検討」  
山本裕(名城大学)
- P1-29 「認知症の高齢者の運転能力評価に関する一検討」  
篠田耕作(名城大学)
- P1-30 「ルームミラー内蔵撮像システムによるドライバーの注視方向の検出」  
渡邊隆介(名城大学)
- P1-31 「インパネ位置撮像システムによる顔方向検出と運転支援システムへの応用の試み」  
沓名守通(名城大学)
- P1-32 「冬期道路情報が道路利用者の交通行動に与える影響に関する研究」  
加治屋安彦(土木研究所寒地土木研究所)
- P1-33 「首都高速道路の交通管制システムにおける新たな情報提供論理の導入」  
割田博(首都高速道路)
- P1-34 「車載 ITS 通信アプリケーションの普及に関する一検討」  
加藤晋(産業技術総合研究所)
- P1-35 「高速道路における突発事象発生時の旅行時間予測アルゴリズムの開発」  
大場義和(東芝)
- P1-36 「複数の道路監視カメラを用いた交差点における俯瞰映像生成」  
大津寛之(筑波大学)
- P1-37 「交差点記号化プロジェクト」  
松平健(PJI)
- P1-38 「ドライビングシミュレータによる事故多発区間における車両コンフリクト発生時の車両挙動分析」  
西原修(京都大学)
- P1-39 「スペクトルカメラによる3次元都市空間の光学解析について」  
猪狩壮文(東京大学)
- P1-40 「距離センサを利用した住宅地図の3次元化とリファインメント」  
佟 利洪(東京大学)
- P1-41 「複数車載カメラの統合による交差点の視覚化」  
太田大介(東京大学)

15:10-15:30 休憩

15:30-17:10 オーガナイズドセッションⅢ「FOT（フィールドオペレーションテスト）セッション」

オーガナイザ：津川 定之 名城大学 教授

（登壇者依頼中）

17:10-17:20 休憩

17:20- パンケット & 論文賞授与式 会場フォワイエ

12月7日(木)

8:30 開場

9:00-10:40 オーガナイズドセッションⅣ「安全 - 車両からのアプローチ」

オーガナイザ：永井 正夫（東京農工大学 教授）

- O4-1 「交通事故ゼロを実現するための技術ブレークスルーと研究開発アプローチの提案」  
古川修（芝浦工業大学）
- O4-2 「予防安全技術とその効果予測について」  
山中彰（トヨタテクニカルディベロップメント）
- O4-3 「車車間通信ACC、プレクラッシュセーフティとその効果予測(仮題)」  
田村実（日産自動車）
- O4-4 「ヒヤリハットデータベースを用いた追突事故要因の検討」  
岡田洋祐（東京大学）
- O4-5 「市街地走行データに基づく個別ドライバの通常運転行動の分析」  
ポンサトーン・ラクシンチャランサク（東京農工大学）

10:40-11:00 休憩

11:00-12:20 オーガナイズドセッションⅤ「生活道路 ITS 事始」

オーガナイザ：久保田 尚（埼玉大学 教授）

- O5-1 「解説報告(仮題)」  
久保田尚（埼玉大学）
- O5-2 「ITSによる歩行者安全対策の可能性(仮題)」  
上條俊介（東京大学）
- O5-3 「障害者等ITバリアフリープロジェクト」  
足立重平（日本電気）
- O5-4 「無信号交差点における一時停止支援システムの警告判定法の開発」  
三谷哲雄（流通科学大学）

12:20-13:20 昼食

**13:20-14:20 基調講演**

後藤 清 東京電力株式会社 執行役員技術開発研究所長

**14:20-14:40 休憩**

**14:40-16:00 オーガナイズドセッションVI「歩行者」**

**オーガナイザ：未定**

- OS6-1 「信号交差点における視覚障がい者横断支援のための可視光通信システムに関する基礎的研究」  
鈴木弘司(名古屋工業大学)
- OS6-2 「まち歩き支援ナビゲーションシステムの開発経緯と実運用への展望」  
内田敬(大阪市立大学)
- OS6-3 「実写画像を用いた歩行者ナビゲーションシステムの構築」  
川原田亮(熊本大学)
- OS6-4 「混雑時におけるマイクロ歩行者流動モデルの構築」  
浅野美帆(東京大学)

**16:00-16:20 休憩**

**16:20-17:40 オーガナイズドセッションVII「地図」**

**オーガナイザ：柴崎 亮介（東京大学 教授）**

- OS7-1 「高齢者・障害者を含む全ての歩行者を対象とした歩行空間情報提供ユニバーサルデザイン GIS」  
矢入(江口) 郁子(情報通信研究機構)
- OS7-2 「ITS データベース国際標準化(ISO/TC204WG3)における日本の取組み」  
中條覚(三菱総合研究所)
- OS7-3 「NASMsを用いた上空画像からの道路地図補正のフレームワーク」  
上瀧剛(熊本大学)

**17:40-18:00 閉会式**

**参加申込み**

ITS Japan ウェブサイト <http://www.its-jp.org/> よりお申込みください。事前登録は11月30日(木)にて締め切らせていただきます。その後は会議当日現地にてご登録ください。

一般会員(ITS Japan 会員または協賛学会会員) 18,000 円 / 一般非会員 23,000 円 / 学生: 8,000 円  
バンケット参加費: 一般は参加登録費に含みます。学生の方は 2,000 円いただきます。

参加費支払方法: 銀行口座振込 三井住友銀行日比谷支店 普通 8226220  
口座名: 特定非営利活動法人 ITS Japan

キャンセルについて: 2005 年 11 月 30 日(木)までにお願いたします。これ以降のキャンセルは、参加登録費を請求させていただきます。

**問合せ先**

ITS Japan 国際グループ 井出晴子  
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館ビル TEL:03-5777-1013 FAX:03-3434-1755

2006.9.7 版